

喜びと希望に満ちた一歩
その先の自由と責任

成人式

今年度、市では485人が大人の仲間入り。
1月13日、文化センターで成人式を開催し、新成人399人が出席しました。



▲謝辞を述べる谷川由桂さん

成人式の受付時間前から、文化センター入り口正面の広場には多くの新成人が集結。赤・黄・ピンクなど華やかな着物をまとった新成人、黒や紺のスーツを着た新成人からは級友との久々の再会を溢れる笑顔で喜び合っていました。広場では記念撮影する姿も各所で見られました。

荒尾太鼓の勇壮な演奏の後に開式した成人式。浅田市長は式辞で、「さまざまな困難や壁にぶつかっても、若さと柔軟な発想、行動力があれば乗り越えられる」とエールを送りました。新成人を代表して谷川由桂さんは、「社会から一人の成人として見られていることを忘れず、成人としての責任を自覚し、私たちがらしく、それぞれの目標に向かって、一生懸命に生きていきます」と謝辞を述べました。

式の後には、小中学校時の恩師からサプライズのビデオメッセージが上映され、スクリーンに登場する懐かしい顔ぶれに歓声を上げる新成人もいました。最後には各学校ごとの記念写真の撮影がありました。

私も会場までお祝いに駆けつけたワン！

